

あかし保健所管内 感染症発生動向調査(第36週) 2018年 9/3~9/9

あかし保健所 保健予防課 感染症対策係
電話:078-918-5421

【定点把握対象感染症発生状況】

小児科定点(7医療機関)

疾病名称\週	32	33	34	35	36
RSウイルス感染症	0.29	0.57	0.43	1.43	2.43
咽頭結膜熱	0.29	0.00	0.14	0.29	0.29
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎	0.57	0.14	0.29	0.00	0.43
感染性胃腸炎	2.00	2.29	4.71	5.71	4.71
水痘	0.14	0.00	0.14	0.14	0.00
手足口病	0.14	0.14	0.57	1.00	0.43
伝染性紅斑	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
突発性発しん	0.14	0.14	0.71	0.14	0.29
ヘルパンギーナ	0.71	0.14	1.29	1.00	0.43
流行性耳下腺炎	0.00	0.00	0.00	0.14	0.00

インフルエンザ定点(11医療機関)

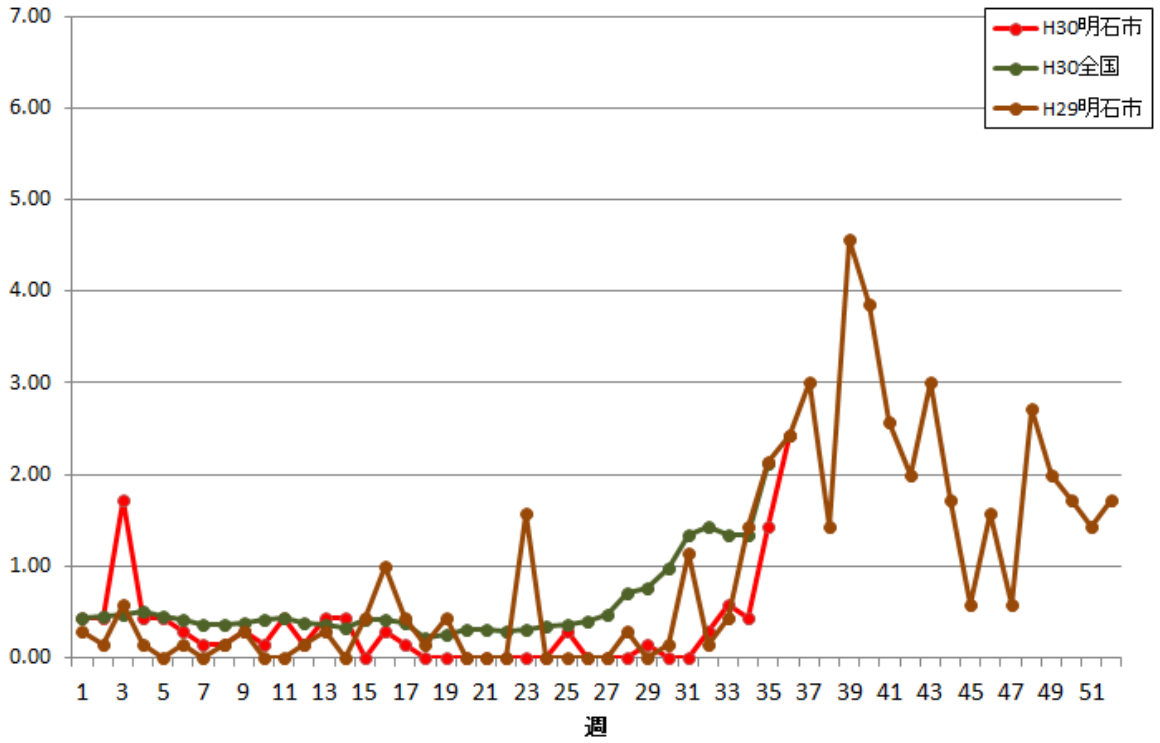
疾病名称\週	32	33	34	35	36
インフルエンザ	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00

眼科定点(2医療機関)

疾病名称\週	32	33	34	35	36
急性出血性結膜炎	0.00	0.00	0.00	0.00	0.00
流行性角結膜炎	0.50	0.50	1.00	0.00	0.00

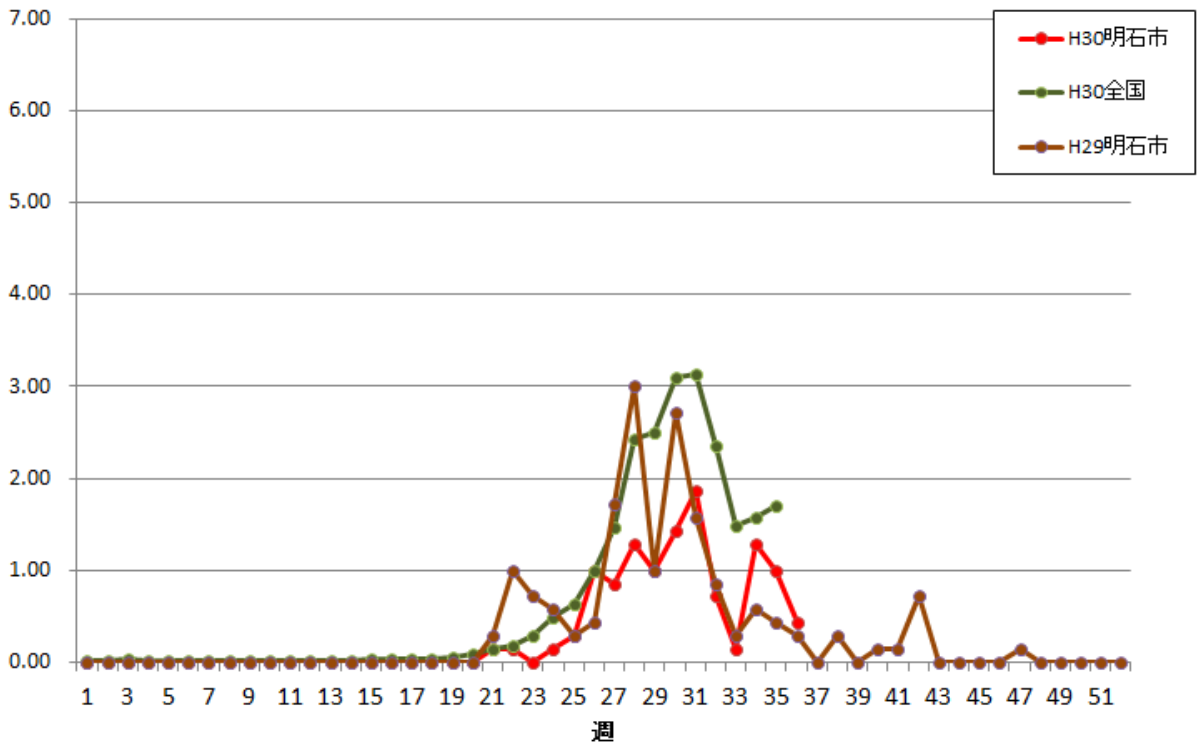
定点あたりのRSウイルス患者報告数

定点あたりの患者数(人)



定点あたりのヘルパンギーナ患者報告数

定点あたりの患者数(人)



あかし保健所管内 感染症発生動向調査(第36週) 2018年 9/3~9/9

あかし保健所 保健予防課 感染症対策係
電話:078-918-5421

【全数把握対象感染症発生状況】

感染症分類	疾病名称\週	2016年	2017年	2018年					
				32	33	34	35	36	H30.1週~累計
二類	結核	54	69	2	3	3	3	1	59
三類	腸管出血性大腸菌感染症	3	2	5	3				9
	細菌性赤痢								1
四類	デング熱	1							1
	日本紅斑熱						1		1
	レジオネラ症	3	3						7
五類	アメーバ赤痢		2						2
	ウイルス性肝炎 (A型肝炎、E型肝炎を除く)	1	1						1
	侵襲性インフルエンザ菌感染症	1							1
	侵襲性肺炎球菌感染症	6	4		1	3	2		20
	梅毒	10	8		1		1		7
	カルバペネム耐性腸内細菌感染症		5						1
	劇症型溶血性レンサ球菌感染症		2						1
	後天性免疫不全症候群		1					1	2
	播種性クリプトコックス症		1						0
	百日咳※	-	-						3
	麻しん		2						1
	風しん								1

※百日咳は2018年1月1日から五類感染症の全数届出対象となりました。

RSウイルスの患者数が増加しています

明石市内の定点医療機関あたりの患者数が第36週に2.43と増加しています。RSウイルスは乳幼児の肺炎及び気管支炎の重要な原因となっており、心疾患や免疫不全などがある場合重症化しやすいと言われています。乳幼児が呼吸器症状を示した場合は、早めに医療機関を受診しましょう。

主な症状について

- ・ かぜ症状から重症の細気管支炎や肺炎など様々です。
- ・ 発熱、鼻汁などの上気道炎症状が数日続いた後、せき、たんなどの下気道症状が出現してきます。
- ・ 発熱は初期症状として普通に見られますが、入院時には38℃以下または消失していることが多いです。

予防方法について

- ・ 日頃から十分な手洗いを実施しましょう。